



発行 日本共産党昭和区委員会

No. 53 [2019/10/27]

柴田たみおニュース

〒466-0849 名古屋市昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256

tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / www.facebook.com/tamio.shibata

メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!



お困りごとはいつでもご相談を



柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3
御器所駅・川名駅から徒歩 11 分 (事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日：午後2時～4時
- 緊急の場合などご相談下さい

11月8日(金)午後2時～4時
12月13日(金)午後2時～4時

予約TEL:

052-858-3255

敬老パスに利用制限?! 制限なしの利用拡大を!

10月11日に行われた財政福祉委員会、敬老パスについての当局からの説明がありました。名鉄・JRなどへの利用拡大は2022年から。あわせて年間700



回～900回の利用回数制限を設けるといものです。敬老パスについては、名古屋市営の地下鉄・市バス



だけでなく、名鉄・近鉄・JRなど他の交通機関にも利用拡大を、と党市議団は求め続けてきました。今回の利用拡大はその要求が実現したものではありませんが、一方で、回数制限の導入は一貫して反対してきたことであり、認められません。

市が利用上限回数の導入をはかる理由としているのが「財源」ですが、すでに一部負担金(5,000円など)の

名古屋市内在住の六十五歳以上が市営地下鉄や市バスで使える「敬老パス」について、市は二〇二二年二月から市内のJRと名鉄、近鉄でも利用できるように制度を見直す方針を固めた。財源を確保するため、現在は無制限の利用回数上限を設け、年七百～九百回とする。敬老パスはICカード式で、交付対象者が所得に応じた負担金を支払えば地下鉄と市バスが乗り放題になる。拡大の対象となるのはJR、名鉄、近鉄の市内運行区間。乗車駅と降車駅がともに市内だった場合に適用する。私鉄の利用者はあらかじめ敬老パスにチャージした上で、いったん運賃を支払って乗車する。市はチャージされた金額

(名古屋市) 10/10 中日 IC CARD

敬老パス

JR、名鉄、近鉄もOK
22年から、回数制限も

などから乗車実績を二カ月ごとに集計して、運賃相当額を利用者に返す。現在のカード交付者は約二十三万人。利用路線の拡大で、交付申請者が一万一千人増える見込み。これまでは対象交通機関が限られていたことにより居住地域によって交付率に差が出るなど、使いやすさに格差があった。一方、利用回数が年二千回を超えている人がいるなど不公平感の解消が課題となっていた。市は近く議会に方向性を示し、システム改修などの準備を進める。敬老パスの年間予算は約四百四十億円。利用路線拡大に要する事業費は約九億円。一方、利用制限を年八百回とした場合、費用の削減効果は約十億円となる。

導入で、年間10億円の財源は作られており、交付数が増えれば、この収入も増えることになりま。同時に、年間700回という制限は、バス・地下鉄・名鉄・JRなどを乗り継いで移動した場合、一日に4回～8回利用することにもなり、年間100日程度(3日に一度以下)の利用しかできなくなってしまう恐

れもある、きわめて深刻な改悪です。市バス地下鉄が比較的便利な昭和区の皆さんにとってもは、むしろ利用拡大のメリットよりも利用制限によるデメリットを被るケースが大き

なるのではないのでしょうか。敬老パスの目的は、条例の第1条に「高齢者の社会参加を支援し、もって高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。」と明記されています。付随して「環境負荷軽減効果」「経済効果」もあるというたいへん優れた施策です。これらは、どれも「使えば使うほど」その効果を発揮するものであり、利用制限の導入は、そもそも敬老パスの目的に反する行為です。利用制限の導入を撤回し、制限なしに市内の鉄道などで使える敬老パスを実現できるよう、大きな声を広げてゆきましょう。

元勤労会館跡地に県が新施設を計画

愛知県は、鶴舞公園南側に隣接する「元勤労会館跡地」に、新しい施設を整備する調査を行っていることが

台風19号の被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます

40を超す河川で堤防が決壊するなど未曾有の被害をもたらした台風19号の犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、被害にあわれている皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い生活再建のため、救援募金に取り組んでいきます。がんばらましょー。

わかりました。

施設は、「あいちスタートアップ支援拠点」という、オールインワン型の起業支援拠点とのこと。県内各所に中核支援拠点、分野別サブ拠点などを整備し、近接する大学・研究機関等とも連携して、独創的先進的な起業家の支援を促進してゆく考えのようです。

河村市長は、勤労会館廃館の際、県から無償譲渡の話があったのを拒否して以来、勤労会館跡地を、公園の一部として市民が自由に使えるような形で有効活用してほしいという市民の声に背を向けてきました。

トリエンナーレ 県は 法廷闘争へ 補助金不交付に

10月15日の参院予算委員会で、文化庁が一度採択した補助金7,820万円を全額不交付としたいきさつについて、文化庁長官は「私は決済していない」と答弁するなど、トリエンナーレをめぐる政府の対応の異常さが一層際立っています。大村愛知県知事は16日の定例記者会見で「法廷で文部科学省の対応をただし、不交付を撤回してもらう」と提訴の意向を強

調しています。

オスマス内田樹 & 名越康文の 「境界ラジオ・荻上チキsession22」

ラジオなどでこの問題について問題の深刻さを指摘する声があがっている一部をご紹介します。

一つは、以前にもご紹介したことがある神戸の放送局MBSラジオで不定期放送をしている「境界ラジオ」の9月29日放送分。全体で2時間ほどの番組ですが、1:39:00あたりからトリエンナーレの話題です。内田樹さんがバツサリ。パソコンでは、YouTube https://www.youtube.com/watch?v=pFrn_XnL6UY で聞けます。スマホの場合は、過去の放送の一部を録音で聞くことができる「TBSラジオクラウド」アプリをインストールして聞くことができます。(ユーザー登録が必要) 放送局でMBSを選び、「境界ラジオ」の9/29放送分のエピソードを再生します。

同じラジオクラウドで聞ける「荻上チキsession22」では、8/5、8/7、10/8のエピソードでトリエンナーレを取り上げています。おすすめです。

お越し下さい 3000万署名 市民アクションが学習会

11/9(土)14:00～日本聖公会中部教区センター2F会議室にて。安倍政権のねらう憲法改悪の中身を、あらためて向こう側の資料に基づいて学びなおします。

お越し下さい ひらき座公演 「地獄に仏」に柴田民雄が出演

関東大震災のあと、朝鮮人が井戸に毒を入れた、などのデマにもとづいて官憲や民間の自警団が大量虐殺を行いました。現代の日本ではどうでしょうか。トリエンナーレに、市長が干渉し、テロ予告や電凸と言われる嫌がらせが殺到、政府が補助金不交付などの状況は、そっくりではないでしょうか。

しかしたとえ絶望的な世界でも、人間の力で変えることができる。そんな気持ちで帰っていただけるミュージカル仕立てのお芝居です。千種文化小劇場にて、11/2(土)14:00、18:00、3(日)11:00、15:00。前売り一般2,000円(当日+300円)など。あらかじめ柴田(090-1787-3484)までご連絡いただければ、前売り料金でご覧いただけます。ぜひお越しください。

9条改憲ノーの署名 昭和田 有権者の20%を超える!! 憲法改悪を学び改憲強行させない力を

日時：2019年11月9日(土)午後2:00～4:00
場所：日本聖公会中部教区センター2階会議室

(昭和田区明町2-28-1 地下鉄御器所駅④出口桜山方面へ南下直進、一つ目の信号の次の角(ミシルケーキ角)を右折してすぐ左側にあります)

参加費：300円(大学生以下：無料)

- 学習内容
- ・安倍首相、自民党が進めている改憲世論づくり(資料紹介あります)
 - ・DVDで改憲内容学習
 - ・安倍9条改憲NO!署名の元気な取り組み
 - ・楽しくみんなで向かおう企画



主催：安倍9条改憲NO!いのちをまもる3000万署名昭和田市民アクション
共催：集団的自衛権行使に反対する昭和田区会
連絡先：☎052-852-1220 (鶴舞総合法律事務所) 昭和田御器所通3-18 エスティプラザ御器所4F
毎月「6と9のつく日」に様々な場所で、21日10:30～興正寺マルシェ前でまちかど署名、19日12:00～御器所交差点にてスタンディングデモを続けています。ぜひ一緒に!

大塚劇団・ひらき座 第125回公演～第36回自主公演～
地獄に仏?
～この世もあの世もああ無情～

一般 2,000円 / 学生・65才以上 1,600円 / 小学生 1,000円
(全席自由席。前売券・当日券のいずれでも300円増し/自由300円増し)
観劇券の上記に手数料が加算されています。

会場 名古屋市千種文化小劇場 (ちくさ座) 052-745-6235

2019年 11/2(土) 14:00開演 / 18:00開演 / 3(日) 11:00開演 / 15:00開演
開演は開演の30分前 ※3日11:00の開演は、手紙添付付

【ご予約・お問い合わせ】前売券のご予約の方は、ご希望の観劇先までご連絡下さい。
期間 電子 TEL-FAX 052-751-9132 水戸 単一 TEL-FAX 0561-39-3189
E-mail info@hirakiza.com http://www.hirakiza.com

【公演】
大塚劇団・名古屋市千種文化小劇場
主催 大塚劇団・名古屋市千種文化小劇場